下野市総務部契約検査課

余裕期間設定工事試行に係るアンケート調査票

下野市では、令和元年１０月から、受注者の円滑な施工体制の確保を図るため、建設資機材の調達や建設労働者の確保を計画的に行うことができる余裕期間を設定した工事を試行しています。

受注者の方々にとってより活用しやすい制度にしていくため、アンケートへのご協力をお願いいたします。

|  |  |
| --- | --- |
| 工　事　名 |  |
| 受　注　者 |  |
| 発注担当課 |  |

この回答の内容によって、今後の入札等において不利益になることはありませんので、率直なご意見をお願いいたします。

|  |
| --- |
| **◆問１：**余裕期間（契約締結日から工事着手日の前日まで）が設定されていることを有効に活用できたと思いますか。該当する番号１つに○印をご記入ください。 |
| 　１． | 有効に活用できた。**（◆問２へ）** |
| 　２． | 有効に活用できなかった。**（◆問３へ）** |

|  |
| --- |
| **◆問２：**問１で「１．有効に活用できた。」と回答された方におたずねします。どのような点で有効に活用できましたか。該当する番号に○印をご記入ください。（複数回答可） |
| １． | 建設資機材の調達 |
| ２． | 下請業者等労働者の確保 |
| ３． | 主任（監理）技術者の計画的な配置 |
| ４． | 自社の工事受注の平準化 |
| ５． | その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **◆問３：**余裕期間設定工事を受注者の方々にとってより活用しやすい制度とするために、必要だと思われることがありますか。該当する番号に○印をご記入ください。（複数回答可） |
| １． | 余裕期間の日数を長くする。（　　　日間程度） |
| ２． | 余裕期間の日数を短くする。（　　　日間程度） |
| ３． | 受注者が余裕期間内で工事着手日を選択できる**「任意着手方式」**を促進してほしい。（理由：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ４． | 発注者が工事に着手できない「条件指定期間」を設定し、受注者が残りの期間内で工事着手日を選択できる**「条件指定方式」**を促進してほしい。（理由：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ５． | 発注者が工事着手日をあらかじめ設定する**「発注者指定方式」**を導入してほしい。（理由：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ６． | 受注者が「工期の始期日及び終期日」と「実工期の日数」を選択できる**「フレックス方式」**を導入してほしい。（理由：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ７． | その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

|  |
| --- |
| **◆問４：**余裕期間設定工事に関するご意見・ご要望がありましたらご記入ください。 |
| （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

－ ご協力ありがとうございました。－